

サポート隊だより9号 12/15

校内マラソン大会サポート(発行 観音寺小学校サポート隊)



12月7日(水)、校内マラソン大会の安全指導を8名のサポート隊員がお手伝いしました。

今年は少し寒かったけど雨も降らず、長距離走にはベストの天候でした。開会式は体育館で行われ、校長先生から励ましの言葉を頂き、6年生の代表が力強く宣誓をした後、1年生女子からスタートしました。

1年男子、2年生女子と次々に実施されました。半そでの体操服で、顔を真っ赤にしながら頑張る姿に感動しました。上級生の走るスピードは大人などついていけない速さです。どの学年もこの日のために一生懸命練習を繰り返した様子が、子どもたちの力いっぱいの真剣な走りからよく分かりました。

校内や学校周辺を走りぬける子どもたちをたくさん保護者や家族が応援にきていました。

サポート隊員、中川さん(大和)からよせられた感想です。

【まずは1年生女子のスタートです。私は、校門を出た最初の歩道の所で安全指導。運動場の様子が歓声で伝わってきました。校内を走る1年生にフェンスの外から「がんばれ」と大きな声で応援しました。子どもたちの姿を眺めていると、昔のことが思い出されました。マラソンは苦手だった私を感じていた走る前の緊張感、そして走り終えた清々しさが・・・子どもたちの頑張りに大きな拍手で声援しました。完走の喜びと達成感。子どもたちには良い思い出が残っただろうと思います。私も元気になりました。】

走り終えた子どもたちの顔には、自分の力を出し切った満足感がうかがえ、応援した我々までが清々しい気持ちになりました。子どもたちの頑張る姿を見ることができ、本当にサポート隊員でよかったと思いながら学校を後にしました。



【今回のサポート参加者】

清水(坂本) 筒井(港)、矢野(瀬戸)、
豊田、中川(大和)、石山(七間橋)、
高橋(茂木)、田淵(天神)



